



発行所 県立芦屋高等学校
出版部 兵庫県芦屋市宮川町6-3
TEL 0797-32-2325

一面……津名高校・鈴蘭台
二面……高校交流会
三面……記念祭に向けて
四面……淡路島見学

薄れゆく自由への意識

増えゆく自治会離れ!!

夏休み前に、五十八年度在校生全員に、自治会にどれ程の関心を持っているかのアンケート調査を行った。その結果...

「一学期の末に、全在校生に『芦高自治会について』のアンケート調査をした。『芦高の自治会に対して』という質問に対して...

「『芦高の自由に対して』という質問に対しては、『YES』と答えた人は八十二%で、圧倒的に『NO』の方が多かった。これは、現在の自治会員がいかに、自治に対して無関心であるかという事を象徴している数字である...

最後に「あなたの理想の高校生活はどんなものですか」という質問をしたところ、『楽しい学校生活』や『青春ドラマチックなもの』という意見が圧倒的に多かった...

今年で第三十五回目の記念祭を迎えるに当たってその歴史を振り返る事になった。現在という定期戦がなかつた為だと考えられる...

それを芦高が持っている個性でカバーしているのではないかと、つまり第三十回の記念祭のアンケート調査で、欠けた創造性という結果を生んだ...

Table with 2 columns: Year (e.g., 第10回(S33)), Description of activities (e.g., 前夜祭(ジャズ演奏、ダンスetc...), 体育祭(異種種目) etc.)

今年度の夏と校内のあらるところで俄に活気が湧いてくる。記念祭は芦高の年中行事の中で最大のものである。この期間中は思はず勉強の結果による、自治も忘れる楽しい時期、去年は毎年の一つ盛り上がり欠ける...

どうする?! 『記念祭』で解決出来る訳ではない。内容をより充実させなければせっかく参加したのに空しい結果を招くことになる。一方、参加しない...

性で計画されていなかったのだとしたら、この二日間は無意味であったとも言えるのではないかと。芦高の記念祭には、長い歴史がある。ただその歴史的背景に、常に新たな挑戦が必要である...

ソ連が、大韓航空機のボーイング747を、空対空ミサイルで爆破した事で、日本はもちろん各国にも激しい動揺が見られた。韓国と日本を間にいってアメリカとソ連の両国が、第三次世界大戦を巻き起こすかわり、ソ連と韓国だけでなく世界の問題なのである。他の国も、もちろんいろんな面でも他人事はしない。アメリカの偵察機と間違えたにしろ中には人が乗っていたのである。自分の国の権利を守るためには、人が乗っておると、射ち落としてしまうのだ。そういう事自体、間違っている...

(とんとん)

今年も文化部の力を発揮

今年も行われる記念祭のため、日頃活動の自立しない文化部は、この時とばかりに

どの部も皆一生涯懸命に頑張っている。そんな文化部の活動状態。極めて、そしてこの記念祭を支えている自治会の試みなどを自治会長に紹介してもらおう。これらの文化部や自治会が、当日力を発揮してくれるかどうか楽しみだ。

生物研究部

我が生物研究部では、毎年夏休みになると、淡路島の神戸大学臨海研究所で合宿し、ウニの人工受精、葉標本、採集活動等を行って多くの成果をあげてきたが、今年も現地の都合のため、例年の通り実施出来ませんでした。その為、個人実験、班実験を充実させようとしています。実験には、シギ・チドリ等の観察、宮川の魚類調査、光線芽試験、伝導インパルス等の実験を行います。また当日には、公開解剖や伝導インパルスの実演などを用意しておりますので、みなさん是非お越し下さい。

写真部

写真部では、展示とスライド上映を行います。スライドは、トリックカメラ作り、接写クイズ、台詞紹介、部員紹介、テーマ作りの作品をやりま。

映画研究部

今年映画研究部は、例年の8ミリ映画上映会と展示に加え、映画のビデオ上映を行います。8ミリ映画の制作は、まず8月上旬に脚本を考案することから始まりました。初めの方は、映画制作の経験者が少なかつたため、なかなかかかどりませんでした。その上やつと撮影段階に入ってしまったら老朽化のためカメラが動かなくなってしまう、一時映研オリジナル映画の完成が危ぶまれました。芦屋高校OBの山本徹男氏(映像作家)の多大な協力がありまして、現段階で映

図書部

七月末に行われた「阪神大会」を境に部内のデレたムードを立て直すため合同私述図書部は、特に八ヶ岳を連ね、世界の教育と日本の教育を比べる事に行

物理研究部

僕達、物理研究部は、記念祭に向けて連日活動が続けています。その課程は、部員がやめた、予算に苦しみだりして惨々でしたが、やっと活動もつかりました。今年、記念祭に参加したかったかどうか分かりませんが、期待して下さい。

邦楽部

七月末に行われた「阪神大会」を境に部内のデレたムードを立て直すため合同私述図書部は、特に八ヶ岳を連ね、世界の教育と日本の教育を比べる事に行

華道部

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

漫画研究部

今年、部員数が倍増した活動が活発になってきた漫画研究部です。各クラブからのイラスト、レタリングなどの依頼もあり、活動内容にも幅が広がりました。記念祭では、各個人イラスト、短編マンガ、マンガについてのアンケートの結果を展示する予定です。展示教室は二、二二号教室です。是非、一度見学して下さい。

美術部

現在、部の活動としては共同制作(立体作品)を主として全力をあげてやっています。我が部は今まで絵画主体で立体的作品は私達にとっては初の試みです。ですから、皆の協力一日一日、丁寧に積み上げ

E・S・S

E・S・Sでは今、記念祭の文化公演で、英語の練習をして、大富家のパ・ロンシェイ家の莫大な遺産を巡る人間の醜態を皮肉ったものです。シリウスな劇のはずなのに、どうにも未経験者ばかりで、何かギョウゲタツチにならう。結果は見てのお楽しみ。E・S・S部員まで。

演劇部

現在、演劇部は、記念祭に向けて声高体操や、柔軟運動、背筋、側筋、足上げ足下し、発声などのトレーニングをして、みんながんばっています。夏休みは合宿から帰って来たら、重点的に足腰を鍛えるために、学校の周りを走ったり、足を開いて腰を落としたり、発声を練習したり、三拍子や、さざざり歩いたりしたので足腰は強くなったと思います。その他、腹筋なども徹底的にやったり、体力的には増強できたと思います。記念祭の劇の練習は、み

鉄道研究部

今年の記念祭は、例年通りレイアウトの展示をし、またスライドの上映やその他の展示も行います。今年は一学年が九名入部し、部員数は十四名となり、活動も比較的にすくなくりました。九月からは記念祭に向けて急ピッチで作業を行っています。しかし、作業のための倉庫から材料、道具等を運ぶため、途中でこれたり、また設計ミス、制作ミス等々なかなか作業がはかどりません。

将棋部

我々将棋部は例年通り、一般生徒を対象とする将棋大会が行われます。また、将棋部員が相手をする指導対局も予定しています。展示では、現在のトップを行く谷川本士の紹介、詰将棋など名棋士の紹介、詰将棋などを展示します。そして、例年の夏全国大会優勝という

コーラス部

今年八月に引退され、今、新指揮者の高松君を中心に、記念祭文化公演に向けて練習に励んでいます。しっかり者の二年生と、個性のかたまりの一年生のパツンクな(2)チームワークで記念祭を見たいと思います。初めの一、二年だけのステージなので是非とも見に来て下さい。

放送部

我が放送部では、現在記念祭に向けて忙しい毎日を送っています。ただでさえ狭い放送室でクラブと業務を行っているので、時々混乱状態になります。また、文化公演における放送も、一年生全員が出演します。皆さんもよく御存じの、「不思議の国のアリス」をダブルキャストで演じます。文化展示ではステレオコンサートを行います。ステレオコンサートは例年のように洋楽ベスト20と邦楽ベスト20を、又、フィルムコンサートは今年からの新しい企画で、内容はプロモーションフィルムとローリングストーンズの映画、「Let's spend the night together」です。是非来て下さい。もう一つ放送部の大きな仕事に、業務があります。開祭から始まり、閉祭が閉じられるまで、全然気を抜くことは出来ません。それだけに、やりのある仕事でもあります。記念祭の潤滑油の役割が果たせるように頑張っています。ところで最後に皆さんにお願いがあります。放送の依頼の時は正確にお願いします。

展示初の試み

自治会長 鈴木一磨

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

行きたいと思っっています。最大の悩みはこればかりに、かきさらしを得ないに、現在、とても困難な状態だということです。その分も合わせて、共同制作を全力をあげてがんばり、アツと驚くものを選びたいと部員一同思っております。

今年、部員数が倍増した活動が活発になってきた漫画研究部です。各クラブからのイラスト、レタリングなどの依頼もあり、活動内容にも幅が広がりました。記念祭では、各個人イラスト、短編マンガ、マンガについてのアンケートの結果を展示する予定です。展示教室は二、二二号教室です。是非、一度見学して下さい。

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

今年も記念祭の季節がやってきました。今年の新しう試み、その準備、今回の展示が多く、いかにもやらせて来る問題点を我々の経過も踏んで御紹介し、まず新しい試みとして、自治会展示が挙げられるので、果たしてこれの良いもの、個人展示、二人展示、一人展示の四つの大きな展示が行われ、この四つを合わせて「自治会展示」という名称をつけています。クラス展示：従来通りクラスごとの自由な展示の自主性を任せ、全体の意識を盛り上げて行く。今年(一昨年度と同様)の方法を取ることに決定しました。しかし、その真意は

淡路島!! 一日二旅行自由見学

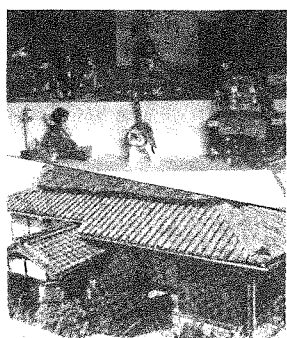
我々は合宿二日目、所定の場所を三つ決め、自由見学を行った。その三つの場所とは、淡路島でも有名とされているので、伊弉諾神社・歴史資料館・高田屋嘉兵衛記念館であった。それぞれ四・五人のグループを組んで、目的地へと向かった。

伊弉諾神社編

朝、八時三十分頃伊弉諾神社に向って朝日館を出た。神社への道のりがあまりわからぬままに出た。バスがなかつたため、二十分間かかって歩き、伊弉諾神社に到着した。まず大々鳥居をくぐり中に入った。境内には全く人影がなく静かだ。聞こえる音といえば、多くの樹々に止まっていた鳴いてるセミの音だけだ。提示物の様なものを探したが、見つかったものといえば戦災者の慰霊碑の様なものだけだ。その他、神社の中心と思われる所に大きな馬の像があった。太鼓橋も数か所あり、池のほとりでは釣りをしている人も見られた。

この伊弉諾は古事記で有名な神社であり、伊弉諾といふ神様が宿した一滴のしずくから淡路島が出来、それを祭る為、今日の伊弉諾神社と云う。という神話が語り伝えられている。主には昔使われていた物が置いてあり、その中に「戦没者の家」と書かれた札があった。(関係はないが、この頃から先輩の一人がスリッパを履いて足の裏を冷やすようになって、別にMさんだとはいきません。)

別館の事はあまり覚えていないが、その建物、壁が一重になっており空気の湿気が抜けるようになっていたし、高床式だった。



江戸時代復元の保存館

歴史資料館編

我々は一日目の自由見学の時、淡路島歴史資料館へ行った。(そこへはバスで行ったのだが、淡路島のバスは運賃が高い) など、片道で五百円はかかっていた。民芸館に入ってきた付いたのは、窓口に上貼つてある紙だった。そこには、小・中学校の教師が連ねていた。

来たらならタダ、と書いてあった。我々ももちろん該当しない。しかし、なか、タダで中に入れた。中に入るといこうる民芸品や祭りの道具が置かれていた。その中で一番目を引いたのは、のぞき箱だった。これは長細い箱に三つ程し

紀行文

私達は淡路島を良く知る為三つのグループに分かれ、高田屋嘉兵衛記念館や「伊弉諾神社」、北淡路町歴史民俗資料館へ行く事になった。

高田屋嘉兵衛の事については、顧問の先生から聞いて少しは知っていた。しかし、そこに行つてその頃の人の考え方や、高田屋嘉兵衛の毎日の努力などが、手に取るように感じられた。一口にロシヤ語を勉強して通訳になつたと言つても、その頃は大変だったため、それもある中での努力であった。高田屋嘉兵衛の事について、高田屋嘉兵衛の銅像が建てられていた。中に入ると管理人のおじいさんが温かく迎えてくれた。記念館の中の展示物について一つ一つにいよいよ説明して、壁が一重になっており空気の湿気が抜けるようになっていたし、高床式だった。

淡路島を歩く

淡路島とは畿内から四国(阿波)への通路にある島という意味である。淡路島南部では広く草花の栽培が行われ、京阪神戸間の近郊農産物の性格を帯びている。

以上、日本の地理、津名郡の律令時代の郡であるのか否かを調査することになり、私も又淡路島からこの地に來る古代道路が現在のどの

これらの事を終えて、淡路に行く人は多いと思うが淡路の事について知っている人は、少ないのではないだろうか。そして、子供の遊び場になったり、みんなの祭りの場になったり、様々な祭りの場になったり、様々な歴史がある。淡路の歴史を知るに連れ、私は自分の住んでいる場所について、興味を湧かされた。旅をするなら、その土地の人や物にもっと触れてみるのもいいと思つた。そして最後に、今も昔も努力あるのみ!

ある朝、つとせんに、思ひきりよく、ためらうこともなく、

高橋そうで珍らしい置き物などが飾られていた。私達が一番印象に残つたのは、当時、貿易に使われていた印鑑の印肉には必ず「辰悦丸」を新造するに至つた。

一八二二年、エトロフ島より帰航中の嘉兵衛は、國後島沖で霧に捕らえられ、後援者から半島運送を依頼された。その間、嘉兵衛はロシア語を習得し、紛争の多にあり、これを成功させたのだ。高田屋嘉兵衛は、日本で初めてロシヤ語通訳となつて活躍した。

記念館の中には、嘉兵衛自ら書いた日本地図や、

淡路島案内

- ①津名町
- ②北淡町
- ③歴史資料館所在地
- ④高田屋嘉兵衛記念館
- ⑤高田屋嘉兵衛資料館

漢字パズル

横のカギ

縦のカギ

③くらへる時のもとなる度合類似語(標準)

④ヨットの牛島青年。(横断果)

⑦なかなか血の止まらない病気

⑩わが国の企業と海外の企業が協同出資して設立する会社

⑫生徒の生徒による生徒のための!

⑬本一業高等学校東浦分校

編集後記

今年もお引き続き二年度目の合宿を行ったのですが、今年二年生の先輩方が都合がつかず一人も参加されなかったため、部員は職の緊張と心細さと共に二泊三日の合宿に挑みます。

交流会は、初めての経験とあって最初は思うようには進まなかったのですが、途中二つに分けて話し合いを進めるようにしてからは、その課題なりに盛り上がりつつあるのではないかと思います。ミーティングは、その日の夜に感想を含めて思つた事をなどをと話し合っています。(部員は、微妙な雰囲気もささず見抜いていきました。)

自由見学では、淡路島の歴史のほんの一部ではありますが、何より合宿を終えたかたの部活の雰囲気や今後の新聞作りに関係が深まるのではないかと期待しています。

次回の新聞では全面的に